

付録

付
録

故障かな？と考える前に

本体関係

■ 液晶モニター関係

症状	原因	処置方法
画面が暗い。	液晶モニターの明るさ調節が暗い方へいっぱいに設定されている。	液晶モニターの明るさを調節してください。
画面が眩しい。	液晶モニターの明るさ調節が明るい方へいっぱいに設定されている。	液晶モニターの明るさを調節してください。
画面の中に小さな黒点、輝点が現われる。	液晶特有の現象である。	故障ではありません。
画像に、はん点や、シマ模様がでる。	ネオンサイン、高圧電線、アマチュア無線、他の自動車などからの電波を発する機器からの電磁波の影響を受けている。	故障ではありません。
表示画面内容が残る。 (残像現象)	液晶特有の現象である。	故障ではありません。
低温のとき、画像の動きが遅い。	車内の温度が0°C以下になっている。	使用温度範囲 (0°C～+50°C) に戻れば復帰します。
斜め方向から見ると画像が白っぽく見えたり、黒っぽく見える。	液晶モニターの特性である。	液晶モニターの明るさを調整してください。

■ SDカード関係

症状	原因	処置方法
画面が青くなり、エラー メッセージが表示された。	システムの動作などに異常が起こっている。	すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

■ EV専用機能関係

■ 到達予想エリア関係

症状	原因	処置方法
到達予想エリアが表示できない。	電源ポジションがACCになっている。	パワースイッチを押して電源ポジションをONになると表示できます。
	航続可能距離が短いために表示できない。	充電してください。航続可能距離が伸びれば表示されます。
到達予想エリアが橢円形で表示される。	システムが緯度と経度の補正を行った結果、円形に表示されないことがある。	故障ではありません。
到達予想エリア画面の左下に表示されている航続可能距離の表示と、地図の縮尺が合わない。	地図が平面で表示されているため、実際の距離とずれが発生することがある。	故障ではありません。 画面左下に表示された数値を参考に運転してください。

■ 充電スポット情報関係

症状	原因	処置方法
充電スポットアイコン表示の設定をOFFにしているが、地図上に表示されている。	表示されている充電スポットは、登録地として設定されている。	故障ではありません。
充電促進案内やバッテリー残量低下通知が表示されたので、充電スポットを検索したが見つからない。	充電スポットが少ない場所では、自車位置周辺で見つからぬい場合がある。	故障ではありません。

症状	原因	処置方法
充電スポット情報画面が表示されない。	すべての充電スポット情報が整備されていないため、情報画面が表示されない場合がある。	目的地に設定する前に利用可能であるか事前に電話などで確認してください。
表示されている充電スポット情報画面が、実際の情報と異なる。	地図データが古い。	日産カーウイングステータセンターに接続して、充電スポット情報を更新してください。または新しい地図データに更新してください。
検索した充電スポットに行ったが、表示された情報と異なり、充電できなかった。	地図データが古い。	日産カーウイングステータセンターに接続して、充電スポット情報を更新してください。または新しい地図データに更新してください。
	充電スポットの設備が変わった、または持っているEVSE（充電ケーブル）が使用できなかつた。	目的地に設定する前に利用可能であるか事前に電話などで確認してください。

■ 電費情報・電力消費関係

症状	原因	処置方法
電費情報画面で表示される瞬間電費の値が最大値を表示し続ける。	走行中に減速すると回生ブレーキによって、リチウムイオンバッテリーに電力が蓄えられています。その間は、瞬間電費の値は最大値になります。その後も回生した電力を消費するまでは、最大値を表示します。	故障ではありません。
電力消費画面に表示されるエアコンON/OFF時の航続可能距離の増減が+0 kmまたは-0 kmと表示される。	モーターに使用している電力に対して、エアコンに使用している電力が少なく、航続可能距離の増減の差が±1 km未満となったため。またバッテリー残量が少ないときは、航続可能距離の増減が小さくなる。	故障ではありません。

■ タイマー機能関係

症状	原因	処置方法
設定した時間に充電を開始しない。	タイマー充電の設定がONになっていない。	(タイマー1 または タイマー2)がONになっているか確認してください。
	充電ケーブル (EVSE) が正しく接続されていない。	充電ケーブル (EVSE) が正しく接続されているか確認してください。
	即充電スイッチがONになっている。	即充電スイッチをOFFにしてください。詳しくは、車両の 取扱説明書をお読みください。
	電源ポジションがONになっている。	タイマー充電を設定した後は、必ずパワースイッチを押して電源ポジションをOFFにしてください。
設定した時間にエアコンが作動しない。	タイマーエアコンの設定がONになっていない。	(タイマー1 または タイマー2)がONになっているか確認してください。
	充電ケーブル (EVSE) が正しく接続されていない。	充電ケーブル (EVSE) が正しく接続されているか確認してください。
	タイマー充電優先の設定になっていて、且つリチウムイオンバッテリー残量が少ないため。	タイマーエアコン優先の設定にしてください。
	電源ポジションがONになっている。	タイマー充電を設定した後は、必ずパワースイッチを押して電源ポジションをOFFにしてください。
	設定した出発時刻よりもかなり前である、または設定した出発時刻を過ぎている。	故障ではありません。
タイマー充電またはタイマーエアコンの設定画面を表示できない。	電源ポジションがACCになっている。	パワースイッチを押して電源ポジションをONにすると表示できます。
時刻の更新を促すメッセージが表示された。	システムの時計が正しく設定されていない。	時刻を正しく設定してください。
タイマー機能を作動させたくない日を設定できない。	タイマー機能のすべての設定がONになっている。	タイマー機能が必要ない日が入っている設定をOFFにしてください。

カーウイングス関係

症状	原因	処置方法
日産カーウイングスデータセンターに接続できない。	カーウイングスサービスのお申し込みをしていない。	カーウイングスサービスのお申し込みを行ってください。お申し込みについては、日産販売会社にご相談ください。
	ユーザーIDおよびパスワードを登録していない。	ユーザーIDおよびパスワードの登録をしてください。
	通信回線が混雑している。	しばらく時間をおいてから再度通信してください。
	電波が届きづらい場所にいる。	電波が届きやすい場所に移動すると、通信できるようになります。画面に表示されているアイコンが圏内表示になるとお使いいただけます。
	TCUの電源が入っていない。	電波が届きやすい場所でもアイコンが圏内表示にならない場合は、日産販売会社にご相談ください。
サービスご利用時、通常の音声電話に比べて、サービスエリアが狭くなったり、つながりにくいくことがある。	日産カーウイングスデータセンターとの通信にデータ通信モードを使用している。	故障ではありません。しばらくしてからおかけ直してください。
メニュー画面にある項目が一部選べない。	走行中である。	車を安全な場所に停車して、パーキングブレーキをかけてから操作してください。
一部の画面が表示されない。	走行中である。	車を安全な場所に停車して、パーキングブレーキをかけてから操作してください。
オペレータをご利用時、音声が途切れる。またはデータが到達するのが遅くなる。	通信回線の状況、基地局の設置状況によって起こる場合がある	故障ではありません。しばらくしてからおかけ直してください。

症状	原因	処置方法
情報が音声で読み上げられない。	音量調整が最小になっている。	情報を音声で読み上げているときに、コントロールパネルの VOL ボタンまたはステアリングスイッチの - +/- ボタンで音量を調整してください。

ナビゲーション関係

■ 地図表示／メニュー画面関係

症状	原因	処置方法
画面が表示されない。	地図以外の画面が表示されている。	現在地 ボタンを押してください。
	画面消し の設定がONになっている。	画面消し の設定をOFFにして、画面表示を復帰させてください。
画面下部に一時的に表示が割り込み、画面の操作が妨げられる。	表示の割り込みによって表示が重なることがある。	割り込み表示の上を選ぶと元の画面に戻ります。
スタンダードビュー（平面地図）とバードビュー [®] で地名表示が異なる。	画面が煩雑にならないように文字情報の間引き処理を行っているため。また道路や地名などを複数表示することもあり、処理の経緯から毎回同じ内容が表示されるとは限らない。	故障ではありません。
細街路が地図上に表示されない。	安全のため、走行中は細街路は表示されない。	故障ではありません。停車してパーキングブレーキをかけると表示されます。
	幅3m以下の道路は表示されないことがある。	故障ではありません。
ライトスイッチをONにしても「夜画面」にならない。	ライト点灯時の地図の表示色が、「昼画面」になっている。	ライト点灯時に メニュー ボタン → 設定 → 画質・画面消し → （地図の表示色切替） で画面を「夜画面」に設定し直してください。
メニュー項目が一部選べない。	走行中である。	車を安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてから操作してください。

■ 自車位置・自車マーク関係

症状	原因	処置方法
自車位置が正しく表示されない。	電源ポジションをOFFにしてから車を移動した。 例) フェリーや車両運搬車などの移動。	GPS受信状態でしばらく走行してください。
	ナビゲーションシステムの位置算出精度により、現在地や進行方向は、走行条件などによってずれことがある。	故障ではありませんのでしばらく走行を続けると、正常な表示に戻ります。
	駐車場など、道路以外の場所にいる。	故障ではありません。道路上をしばらく走行すると正常な表示に戻ります。
	GPS衛星からの電波を受信できていない。	しばらく走行してください。 それでも受信できない場合は、販売会社または相談窓口にご相談ください。
	タイヤチェーンの装着、タイヤ交換などにより、車速信号からの車速推定にずれ（進みや遅れ）が発生した。	約30km/h以上の速度で30分程度走行すると自動的に調節されます。それでも進みや遅れが発生する場合は、販売会社または相談窓口にご相談ください。
	市街地図を表示しているとき、自車位置精度に対し画面表示が大きいため表示誤差が拡がる。	地図の縮尺を拡大すると症状が緩和されます。
	GPSアンテナ上に物が置いてあるため、GPS信号を受信できない。	室内に取り付けたGPSアンテナ上には、物を置かないでください。
市街地図を表示しているとき、反対車線上を走行しているように見えることがある。	表示上ずれが生じることがある。	故障ではありません。
市街地図を表示しているとき、自車マークが位置ずれを起こす。	自車位置精度に対し画面表示が大きいため表示誤差が拡がる。	故障ではありません。地図の縮尺を拡大すると症状が緩和されます。

症状	原因	処置方法
新しい道を走ると自車マークが近くの道にとぶ。	新しい道が地図データに未登録のため、登録されている近くの道路に自車マークを補正する。	地図データは、原則として年2回程度更新版が発売されます。新しい地図データに収録されるまでお待ちください。
自車を移動させても地図がスクロールしない。	現在地表示になっていない。	現在地 ボタンを押してください。
自車マークが表示されない。		
GPS衛星がいつまでも灰色のまま。	屋内や建物の陰にいるためGPS信号がさえぎられている。	屋外の見通しの良い場所に移動してください。
	GPSアンテナ上に物が置いてあるため、GPS信号を受信できない。	室内に取り付けたGPSアンテナ上には、物を置かないでください。
	GPS衛星の配置が悪い。	配置が改善されるまでお待ちください。
自車位置精度が悪い。	GPS衛星からの電波を受信できていない。	GPS衛星からの電波を受けやすい場所に移動してください。
	地形データに誤り、または欠落がある（常に同じ場所ですれる）。	地図データは、原則として年2回程度更新版が発表されます。新しい地図データに収録されるまでお待ちください。
	低速走行や発進、停止を繰り返した。	しばらく（およそ30km/h以上の速度で30分程度）走行すると自動的に調節されます。それでも進みや遅れが発生する場合は、日産販売会社またはお客様相談室にご相談ください。

■ 目的地／経由地設定できない

症状	原因	処置方法
再探索時、経由地を探索しない。	すでに経由地を通過した、または通過したと判断した。	通過した経由地を再び経由地にしたい場合は、再度ルート探索を行ってください。
自動迂回路探索（または迂回路探索）をしたが、前回探索したルートと同じ結果になってしまった。	各種条件を考慮した探索を行つたが、同じ結果になった。	故障ではありません。
経由地が設定できない。	経由地がすでに5カ所設定している。	設定できる経由地は5カ所までです。数回にわけて探索を行ってください。
行き先の設定で出発地が選べない。	行き先の設定での出発地は、常に現在地になる。	故障ではありません。

■ 音声ガイド関係

症状	原因	処置方法
音声ガイドしない。	音声ガイドはある一定の条件を満たす [●] のマークが付いている交差点でしか行わないため、それ以外の場所では音声ガイドをしない場合がある。	故障ではありません。
	ルートを外れている。	ルートに戻るか、再度ルート探索してください。
	音声ガイドがOFFになっている。	音声ガイド設定をONにしてください。
	ルートガイドがOFFになっている。	ルートガイドをONにしてください。
	音量が小さくなっている。	音量を大きくしてください。
実際の道路と案内が異なる。	音声ガイドの内容は右左折する方向、他の道路との接続形態などにより異なった内容になる場合がある。	実際の交通ルールに従って走行してください。

症状	原因	処置方法
ETCゲートで案内される料金と実際の料金が異なる。	ETCユニット（ナビと連動しないもの）を装着している場合、各種有料道路の料金割引が考慮されないため、案内した料金と実際の料金が異なる場合があります。	故障ではありません。
	地図データの収録時期などの関係で、最新の料金が反映されていない場合があるため。	

■ ルート探索関係

症状	原因	処置方法
ルートが表示されない。	目的地の近くに探索可能な道路がない。	目的地を近くの道路まで位置修正してください。特に、上り下りで道路が別々に表示されているような場所では進行方向に注意の上、道路上に目的地や経由地を設定してください。
	出発地と目的地が近い。	距離を離してください。
	現在地、目的地付近に条件規制（曜日、時間）がある。	規制情報利用の探索条件をOFFにする。探索条件内の規制道路を「規制情報を使わない」に設定してください。
ルートが途切れで表示される。	探索では、細街路を含むその他一般道を使用しないエリアがあるため、現在地、または経由地が途中から表示されたり、または途切れたりする。	故障ではありません。
通りすぎたルートが消去されてしまう。	ルートは区間ごとに管理されているため、経由地1を通過すると、出発地から経由地1までのデータを消去する（エリアによっては消去されない場合もある）。	故障ではありません。

症状	原因	処置方法
大回りなルートを探索する。	探索では、細街路を含むその他一般道を使用しないエリアがあるため、大回りなルートになることがある。	故障ではありません。
	出発地、目的地付近の道路に規制（一方通行など）があるときに遠回りのルートを出すことがある。	出発地や目的地を少しずらして設定してください。または、通りたいルートに経由地を設定してみてください。
ランドマークの表示が実際と異なる。	地形データの不備や誤りにより起こることがある。	地図データは、原則として年2回程度更新版が発表されます。新しい地図データに収録されるまでお待ちください。
出発地、経由地、目的地から離れたポイントにルートが引かれる。	地図上の出発地、経由地、目的地付近に経路探索用のデータが入っていないため、ルートガイドの開始、経由、終了点が離れてしまう。	近くの道路上に目的地を設定してください。ただし近くの道路が細街路を含むその他一般道（灰色の道路）の場合、少し離れた一般道路からルートが引かれる場合があります。
設定した探索条件と異なる条件のルートが表示される。	場合によっては、設定した探索条件に合わないルートが探索されることがある。	故障ではありません。
自動再探索が行われない。	探索ルートがない。	探索対象道路を走行してください。または手動で再度ルート探索をしてください。
	オートリルートの設定がOFFになっている。	オートリルートの設定をONにしてください。
規制のあるルートが引かれる。	どうしても通らないと到着できない場合は、規制を通すことがある。	設定を確認してください。
ルート情報が表示されない。	ルート探索を行っていない。	目的地を設定し、ルート探索を行ってください。
	ルート上を走行していない。	ルート上を走行してください。
	ルートガイドがOFFになっている。	ルートガイドをONにしてください。
	細街路のルートは、ルート情報を表示しない。	故障ではありません。

症状	原因	処置方法
ルート探索後、有料道路出入口付近を通っても、案内記号が表示されない。	自車マークがルートを走行していない（案内記号は、ルート内容に関係があるマークのみを表示）。	ルート上を走行してください。
自動再探索ができない。	探索ルートがない。	探索対象道路を走行してください。または手動で再度ルート探索をしてください。
	設定がOFFになっている。	設定をONにしてください。

オーディオ関係

■ CD関係

症状	原因	処置方法
音声が聞こえない。	音量のボリュームが最小になっている。	オーディオ側の音量をご確認ください。
再生が始まらない。	ディスクの裏表が間違っている。	タイトル面を上にして入れ直してください。
	本体内に結露が生じている。	結露がおさまるまで、しばらく（約1時間程度）お待ちください。
	車内の温度が高くなっている。	プレイヤーの温度が常温に戻ると再生可能になります。
	ディスクに傷や汚れがついている。	ディスクの汚れを拭き取ってください。傷がついていると再生できない場合があります。
	ディスクが劣化している。	ディスクは、車室内に保管していた場合など、保管状態により劣化して読めなくなることがあります。また、レーベル面のヒビや浮きが発生することがあります。そのようなディスクは使用しないでください。レーベル面が剥がれる場合があります。

症状	原因	処置方法
音声圧縮再生ができない。	音楽CD（CD-DAデータ）と音声圧縮ファイルが混在しているディスクを再生しようとした。	音楽CD（CD-DAデータ）とMP3ファイルが混在している場合、MP3ファイルは再生できません。
	ファイル名が間違っている。	フォルダ名、ファイル名は規格に準拠した文字種、文字数で入力してください。また、必ず拡張子「.mp3」「.wma」「.MP3」「.WMA」を付けてください。
音声圧縮再生が始まるまでに時間がかかる。	ディスクに記録されているフォルダ、ファイル階層が多い。	ファイルのチェックに時間がかかる場合があります。音声圧縮以外のデータや不要ないフォルダは書き込まないようしてください。
音質が悪い。	ディスクに汚れが付いている。	ディスクに付着した汚れをふき取ってください。
CDの再生時間は表示されているが、音がない。	ミックスモード（第1トラックに音楽以外のデータ、第2トラック以降に音楽データが、1セッションで記録されているフォーマット）のディスクの第1トラックを再生した。	第2トラック以降の音楽データを再生してください。
音切れ、音飛びする。	書き込み速度が速い状態で記録されている。	ソフト／ハードの組み合わせや書き込み速度、書き込みの深さ、幅などの規格が合わない可能性があります。
音飛びする。	高ビットレートで記録されたファイルを再生している。	高ビットレートで書き込みしたデータの場合は、音飛び（コマ落ち）する場合があります。
再生時すぐ次の曲に移る。	MP3またはWMAではないファイルの拡張子を「.mp3」「.wma」「.MP3」「.WMA」にしている。	MP3またはWMAのファイルをご用意ください。 ファイルの拡張子は、「.mp3」「.wma」「.MP3」「.WMA」にしてください。
	著作権保護により再生が禁止されているファイルを再生しようとした。	著作権保護により再生が禁止されているファイルは再生できません。約5秒間無音再生し、次の曲に移ります。

症状	原因	処置方法
曲順が意図した順序に再生されない。	書き込み時にライティングソフトがフォルダの位置を変えて書き込んでいる。	ライティングソフトで書き込まれた順序で再生されるため意図した順序で再生されない場合があります。

■ iPod関係

症状	原因	処置方法
iPodが認識されない。	コネクタケーブルが正しく接続されていないか、iPodが正しく動作していない。	コネクタケーブルを接続し直してください。それでもiPodが認識されない場合は、iPodをリセットしてください。
	使用しているiPodが、接続対応していない。	iPodの対応機種およびバージョンを確認してください。
	iPodファームウェアが最新でない。	iPodを最新のファームウェアにバージョンアップしてください。
	USB延長ケーブルの接続状態が悪い。	USB延長ケーブルを使用しないでください。
	USB接続の際、すばやく抜き差しをしました。	ゆっくり抜き差しをしてください。
iPodをコントロールできない。	iPodにヘッドフォンなどが接続されたまま、ナビ本体に接続した。	iPodをナビ本体から一旦取り外し、iPodからすべての機器を取り外してから再度接続し直してください。
	iPodが正しく動作していない。	iPodをナビ本体から一旦取り外し、iPodをリセットしてから再度接続し直してください。
	特定のアルバムアートが存在するアルバム／曲を再生した。	iPodをナビ本体から一旦取り外し、iPodをリセットしてください。合わせて対象のアルバムアートを使用しない状態で再度接続し直してください。
レスポンスが悪くなつた。	1つのカテゴリ内の曲数が多い。さらに、シャッフル機能をオンにしている。	1つのカテゴリ内の曲数を少なくしてください（3,000曲以下）。また、曲数が多い状態ではシャッフル機能をオンにしないでください。
iPodの曲をプレイできない。	コネクタが正しく接続されていない。	カチッと音がするまでしっかりと接続してください。

症状	原因	処置方法
曲再生の音が途切れる。	iPodの取り付けが不安定で、振動により音飛びしている。	走行中にiPodが転がらないよう、車内にしっかりと取り付けし直してください。
音が歪む。	iPodのEQ機能（イコライザー機能）がオンになっている。	OFFにしてください。
充電完了までに時間がかかる。	—	iPod本体の充電を目的とする場合は、iPodの再生を停止することをお勧めします。
iPodの充電ができない。	iPodを接続するケーブルが断線している可能性がある。	ケーブルをご確認ください。
ナビゲーションシステムに接続すると、iPodの操作ができなくなる。	—	本機と接続中は、iPodの操作はナビゲーションシステム側から行ってください。
音飛びする。	周辺環境（ノイズなど）により、音が飛びことがあります。	故障ではありません。
	USB延長ケーブルの接続状態が悪い。	USB延長ケーブルを使用しないでください。

■ USB接続関係

症状	原因	処置方法
USB機器を認識しない。	USB専用ケーブルが正しく接続されていない。	USB専用ケーブルの接続状態を確認してください。
	USB延長ケーブルを使用している。	USB延長ケーブルを使用しないでください。
	HUBを使用している。	HUBを使用しないでください。
	使っているUSB機器が、接続対応していない。	USB機器の仕様を確認してください。
	USB接続の際、すばやく抜き差しをした。	ゆっくり抜き差しをしてください。
映像データが正しく再生されない。	USB2.0ハイスピードに対応していないUSBメモリを用いて、映像データを再生した。	USB2.0ハイスピード対応のUSBメモリをご使用ください。
	USB3.0を使用している。	

症状	原因	処置方法
音声圧縮再生ができない。	ファイル名が間違っている。	フォルダ名、ファイル名は規格に準拠した文字種、文字数で入力してください。また、必ず拡張子「.mp3」「.wma」「.MP3」「.WMA」を付けてください。
音声圧縮再生が始まるまでに時間がかかる。	USBメモリに記録されているフォルダ、ファイル階層が多い。	ファイルのチェックに時間がかかる場合があります。音声圧縮以外のデータや必要なないフォルダは書き込まないようしてください。
再生時すぐ次の曲に移る。	MP3またはWMAではないファイルの拡張子を「.mp3」「.wma」「.MP3」「.WMA」にしている。	MP3またはWMAのファイルをご用意ください。 ファイルの拡張子は、「.mp3」「.wma」「.MP3」「.WMA」にしてください。
	著作権保護により再生が禁止されているファイルを再生しようとした。	著作権保護により再生が禁止されているファイルは再生できません。約5秒間無音再生し、次の曲に移ります。

■ Bluetooth®オーディオ関係

症状	原因	処置方法
登録できない。	本機に対応していないBluetooth®オーディオ機器を使っている。	日産販売会社へお問い合わせいただき、接続できる機器をご確認ください。
	パスキーが間違っている。	登録するBluetooth®オーディオ機器のパスキーをご確認ください。
	車内に登録機以外のBluetooth®機器がある。	登録する機器以外のBluetooth®機器は、登録が完了するまで、電源をOFFにしてください。

症状	原因	処置方法
再生できない。	本機に対応していないBluetooth®オーディオ機器を使っている。	日産販売会社へお問い合わせいただき接続対象機器をご確認ください。
	本機とオーディオ機器が接続できない。	TV・AUX ボタンを押して、Bluetooth®オーディオモードが選択されているか、ご確認ください。
		オーディオ機器にBluetooth®アダプターをつけて使用する場合は、 TV・AUX ボタンを押して、Bluetooth®オーディオモードを選択してから、Bluetooth®アダプターの電源をONにしてください。
音が停止する。	本機に対応していないBluetooth®オーディオ機器を使っている。	日産販売会社へお問い合わせいただき接続対象機器をご確認ください。
	携帯電話の接続をしている。	故障ではありません。
	カーウイングスを使っている。	故障ではありません。
	交通情報ダウンロードをしている。	故障ではありません。
	Bluetooth®オーディオ機器本体を操作している。	お使いのBluetooth®オーディオ機器によっては本体操作で音がとぎれことがあります。 TV・AUX ボタンを押してBluetooth®オーディオモードを再度選択してください。
音が飛ぶ。	Bluetooth®オーディオ機器の置き場所によっては、音が飛ぶことがあります。	置き場所を変えてください。
	車内に他の無線機器があると、音が飛ぶことがあります。	他の無線機器の電源をOFFにしてください。
音質が悪い。	音楽データが低ビットレートでBluetooth®オーディオ機器に保存されている。	Bluetooth®オーディオ機器に保存するビットレートをより高レートに変更してください。
操作メニューが使用できない。	接続しているBluetooth®オーディオ機器によっては、使用できない操作があります。	オーディオ機器の取扱説明書で使用できる操作をご確認ください。

■ 地上デジタルテレビ関係

症状	原因	処置方法
映像が映らない。	走行中である。	安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてください。
電源を入れても映像がすぐに出ない。	本機は電源を入れても、ソフトウェアが起動して映像を表示するまでに時間がかかる場合があります。	故障ではありません。
映像も音声も出ない。	地上デジタルチューナーユニットが異常高温になると、自動的に電源がオフされます。	車内、ラゲッジルームなどの温度を下げてから、電源を入れ直してください。
	車の場所や方向により、受信状態が変化します。	アンテナレベルを確認してください。 「地デジ固定」になっている場合は、受信エリアが拡大する1セグ／地デジ切替にて自動もしくは1セグ固定へ切り替えてください。
	B-CASカードが正しく挿入されていない。	B-CASカードテストを実行して確認してください。
映像や音声が出ない。 (または、ときどき出なくなる) 映像が静止する。 (または、ときどき静止する)	車のある場所や方向により、受信状態が変化します。	1セグ放送視聴中に、受信状態により黒画面になることがありますが、故障ではありません。「地デジ固定」になっている場合は、受信エリアが拡大する1セグ／地デジ切替にて自動もしくは1セグ固定へ切り替えてください。
	車両の搭載機器※の動作によってノイズが発生し、アンテナレベルが低下することがあります。	故障ではありません。
	自動車／バイク／高圧線／ネオンサインなどの近くを車が通過したとき、アンテナレベルが低下することがあります。	故障ではありません。

症状	原因	処置方法
地上デジタル放送が受信できない。	地上デジタル放送の受信エリアにいない。	地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信を避けるために当初は非常に小さい出力電波で開始されるため受信エリアが限られます。また、受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合もあります。
	「自宅エリア／おでかけエリア」の設定は適切ですか？	「自宅エリア」と「おでかけエリア」設定を切り替えてください。
チャンネルリストに数字が表示される。	放送局名のない受信局をリストに登録している。	故障ではありません。

※：ワイパー、電動ドアミラー、パワーウィンドウ、エアコン、ドライブレコーダー、レーザー探知機など。

● メッセージ表示一覧

本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせてメッセージが表示されます。

主なメッセージとその内容は下記のとおりです。

メッセージ	内容
信号レベルが低下しているため、このチャンネルは受信できません。	デジタル放送の受信レベルが低い場合に表示されます。
このチャンネルは受信できません。	デジタル放送の電波を受信できていない場合に表示されます。
このチャンネルは現在放送されていません。	放送時間が終了しています。番組表などでチャンネルをお確かめください。
B-CASカードが読み取れません。	B-CASカードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されています。本機付属のB-CASカードを正しく挿入してください。  B-CASカードを入れる…p.144
B-CASカードを入れてください。	B-CASカードが入っていないか、正しく挿入されていません。本機付属のB-CASカードを正しく挿入してください。
データ取得中です。	データ取得中の表示です。故障ではありません。

ハンズフリーフォン関係

適合機種、初期登録手順については、日産販売会社またはカーウイングスお客様センターにお問い合わせいただくな、N-Link OWNERS (<http://n-link.nissan.co.jp>) またはカーウイングスホームページ (www.nissan-carwings.com) の「適合携帯電話一覧」でご確認いただけます。

症状	原因	処置方法
携帯電話の接続を認識しない。 発信または着信できない。	適合していない携帯電話を使用している。	適合携帯電話機種をご確認ください。
	携帯電話が接続されていない。	携帯電話をBluetooth®接続してください。
	携帯電話にダイヤルロック等の操作制限が設定されている。	携帯電話のダイヤルロックなどの操作制限を解除してからBluetooth®接続してください。
	携帯電話側の制限によって、発信できない場合がある。	お使いの携帯電話の取扱説明書をお読みください。または携帯電話会社にお問い合わせください。
特定の電話番号に発信できない。	同じ番号への発信の際、特定の事象（相手が電話に出ない場合、相手が圏外の場合、相手が出て前に切断した場合）が一定の回数繰り返されると、その番号への発信ができなくなる場合があります。	携帯電話の電源を一旦OFFにし、再度ONにして接続し直してください。
Bluetooth®の機器登録ができない。	携帯電話がBluetooth®に対応していない。	<ul style="list-style-type: none"> Bluetooth®に対応した携帯電話機種をご利用ください。 適合携帯電話機種をご確認ください。
	Bluetooth®の機器登録手順に誤りがある。	<ul style="list-style-type: none"> 携帯電話の取扱説明書をご確認ください。 Bluetooth®携帯電話の初期登録方法をご確認ください。

症状	原因	処置方法
Bluetooth®の機器登録をしたのにもかかわらず、接続されない、もしくは、切断される。	ナビのBluetooth®がOFFになっている。	ナビのBluetooth®をONに切り替えてください。
	携帯電話のBluetooth®がOFFになっている。	携帯電話のBluetooth®をONに切り替えてください。
	携帯電話のバッテリー残量が十分ではない。	携帯電話のバッテリー残量が十分な状態でご利用ください。
	携帯電話の置場所によって、Bluetooth®の電波状況が悪くなることがある。	携帯電話を金属で覆われた場所やナビ本体から離れた場所に置かないで下さい。またシートや身体の間に密着させないでください。
	Bluetooth®の機器登録手順を完了していない。	<ul style="list-style-type: none"> 携帯電話の取扱説明書をご確認ください。 各Bluetooth®携帯電話の初期登録方法をご確認ください
相手に声が伝わらない。通話相手側で音が割れたり、途切れたりする。	携帯電話とBluetooth®接続されていない。	携帯電話をBluetooth®接続してください。
	車外の音が大きい（大雨、工事、現地、トンネル内、対向車が多い、など）。	窓を閉じてください。
	エアコンの風音が大きい。	風量を下げてください。
	走行中の騒音が大きい。	速度を落として、騒音の少ないところで操作してください。
	受話／送話音量が大きすぎる。	受話／送話音量を調節してください。
Bluetooth®接続でのハンズフリー通話時、音が切れたり、ノイズが入る。	携帯電話の置場所によっては、Bluetooth®の電波状況が悪くなることがある。	携帯電話を金属で覆われた場所やナビ本体から離れた場所に置かないでください。またシートや身体の間に密着させないでください。
FOMAの携帯電話が使用できない。	携帯電話のUSBモード設定が「通信モード」になっていない。	FOMAの携帯電話をお使いの場合は、USBモード設定を「通信モード」にしてください。
携帯電話操作で発信するとハンズフリー機能が使えない。	機種によっては、携帯電話から発信操作するとハンズフリーに切り替えられない場合がある。	ナビ（車載）のハンズフリー機能から、発信し直してください。

症状	原因	処置方法
呼び出し音、着信音などと音声の音量が違う。	呼び出し音、着信音などとの声の音量が調節されていない。	着信音は着信時に調節してください。受話音は通話中にオーディオ音量で調節してください。送話音は設定画面の送話音量メニューで調節してください。
● 電話画面と携帯電話機の電界受信バーの本数が違う。 ● 電話画面に受信バーが表示されている状態で発信しても電話がつながらない。	電界受信バーの本数の基準が携帯電話機ごと異なる。	電話画面の電池残量と電界強度表示(バー表示)一致しないことがあります。目安としてご利用ください。
ビルの谷間などで携帯電話を使用すると音声が乱れる。	携帯電話の電波がビルなどにより乱反射したり、電波を遮ることがある。	故障ではありません。
鉄道の高架下、高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くで携帯電話を使用するとノイズが入る。	電波を発する機器から電磁波の影響を受けています。	故障ではありません。
携帯電話を使用すると、オーディオにノイズが入る。	携帯電話からの電波がオーディオに混入することがある。	故障ではありません。

ETC関係

症状	処置方法
画面上に「ETCに異常が発生しています ETCサービスが利用出来ません 販売店に連絡して下さい」と表示された。 (灰色の「ETC」アイコンが表示されます)	ETCカードが挿入されている場合は、カードを抜き取ってください。 閉じる をタッチして、通常のナビゲーション画面に移行させます。その後は、速やかに日産販売会社で点検を受けてください。
画面上に「ETCカードが読み取れません。ETCサービスが利用できませんので、カードを抜いて確認して下さい。」と表示された。 (灰色の「ETC」アイコンが表示されます)	カードを抜き取り、ETCカードであるか、カードを挿入する向き、表裏は正しいか、確認してください。
画面上に「料金 0円」と表示された。 (年月日、時刻表示はなし)	ETCカードの端子（金色部分）の傷、汚れなどにより、料金所通過時に課金はされたものの、履歴情報が記録されない場合があり、左記画面表示が出ます。このような場合は、ETCカードの端子部を確認してください。
画面上に「No.2」と表示された。 (上記表示は一例であり、数字部分は02~07の間で出る可能性あり)	料金所通過時に、ETCユニット内部で何らかの異常が偶発的に発生した場合に、異常内容に該当する数字が左のように表示されます（一定時間で表示は消えます）。このような表示が頻繁に出る場合は、日産販売会社にお問い合わせください。
利用履歴の確認ができない。	ETCカード挿入後、システムが認識するのに数秒がかかります。ナビ画面にETCアイコン（藤色）が表示され、「ETCカードを確認しました」と案内があった後に再度利用履歴の確認を行ってください。

音声操作関係

症状	原因	処置方法
発話しても動作しない。誤認識してしまう。または「もう一度お話しください」というエラーメッセージが出る。	同乗者の発話が認識されない。	同乗者の発話を控えてもらってください。
	発話の音量が小さい。	もう少し大きな声でお話しください。
	発音がはっきりしていない。	はっきりお話しください。
	発話を開始するタイミングが早すぎる。	 ボタンを押して指を離した後、確実に“ピッ”という音が鳴ったことを確認してからお話しください。
	 ボタンを押して、ガイダンスが流れた後、“ピッ”という音から5秒以上たっている。	“ピッ”という音から5秒以内にコマンドを話し始めるようにしてください。
	該当するコマンドがない。	画面上にオレンジ色で表示されているコマンド、数字、もしくは「コマンドリスト」の中から発話してください。
	車外の音が大きい（大雨、工事、現地、トンネル内、対向車が多い、など）。	窓を閉じて周囲の雑音を遮断してください。
	エアコンの風音が大きい。	風量を下げてください。
	走行中の騒音が大きい。	速度を落として、騒音などの少ないところで操作してください。
	話す速さが遅すぎる。	自然なスピードで滑らかに話してください。
携帯メモリが正しく認識できない。	登録されているヨミガナが異なっている。	正しいヨミガナを登録してください。
	名称が短すぎる、または似ているヨミガナが複数登録されている。	名称を長くしてください。また、似ているヨミガナは違うものにかえてください。
数字入力がうまくできない。	一度に入力する数字の桁数が多い。	桁数を区切って入力した方が認識やすくなります。電話番号を入力するときは市外局番、市内局番などに区切って入力してください。

症状	原因	処置方法
ボタンを押しても、“ピピッ”と鳴って音声操作を使うことができない。	走行可能表示灯が点灯した直後にボタンを押した。	しばらくしてからもう一度ボタンを押してください。

以下の操作を行っているときは、音声操作を行うことはできません。

- ハンズフリーフォン使用中
- 車両後退時

カメラシステム関係

症状	原因	処置方法
映像の映りが悪い。	カメラレンズの前面ガラスが汚れている。	水を含ませた柔らかい布などで軽くふいてください。
	カメラレンズに雨、雪などの水滴が付着している。	柔らかい布などで軽くふいてください。
	太陽光や他車のヘッドライトの光が直接カメラレンズ面に当たっているため。	故障ではありません。当たっている光がなくなれば元に戻ります。
	温度の急な変化によってカメラレンズ部が結露したため。	故障ではありません。しばらく走行すると元に戻ります。
	暗い所や夜間時には映りが悪くなることがある。	故障ではありません。
映像にちらつきが出る。	蛍光灯などの照明の下にいるため。	故障ではありません。
実際の色味と異なる。	カメラの特性のため。	故障ではありません。
映像が映らない。	セレクトバーがRになっていない。	セレクトレバーをRにしてください。
映像が正しい方向を向いていない。	バックドアが開いている。	バックドアを閉めてください。
映像が見づらい。	カメラに強い光や反射光が入っていたため。	故障ではありません。
映像にスミヤが入る。	バンパーなどから強い反射光が入っていたため。	故障ではありません。

知っておいていただきたいこと

液晶ディスプレイの取り扱いについて

- 本ディスプレイは、タッチパネル操作専用です。操作は必ず指で行ってください。ボールペンやシャープペンシルのような先端の硬いもので操作すると、ディスプレイの表面が傷ついたり、正しく動作しなくなる場合があります。
- ディスプレイの表面にフィルムやセロテープなどを貼り付けると、ディスプレイ表面が変質したり、誤動作の原因となるおそれがあります。
- 画面に強い衝撃や無理な荷重を与えないようにしてください。液晶ディスプレイのガラスが破損し、けがをするおそれがあります。
- 液晶ディスプレイが割れた場合、割れたガラスには絶対に触れないでください。またパネル内部の液体には絶対に触れないでください。万が一、液体が体や衣服に付着したり、目や口に入った場合は、直ちに以下の処置を行ってください。
 - 目や口に入った場合は、すぐに大量の流水で最低15分間洗浄し、医師の手当てを受けてください。
 - 皮膚や衣服に付着した場合は、すぐに拭き取り、石鹼を使用して大量の流水で最低15分間洗浄してください。皮膚の炎症を引き起こしたり、衣服を傷めるおそれがあります。
 - 飲みこんでしまった場合は、すぐに水で口の中を洗浄し、大量の水を飲んで吐き出してください。その後、必ず医師の手当てを受けてください。
- 固い布や、アルコール、ベンジン、シンナーなどの有機溶剤や化学ぞうきんは使用しないでください。ディスプレイやパネルに傷が付いたり、変質・変色したりして見にくくなったり、内部に水分が侵入して、正しく動作をしなくなるおそれがあります。
- 水や芳香剤などの液体をかけないでください。本体内部に液体が入り込むと、故障の原因となります。
- 清掃するときは、電源をOFFにして、乾いた柔らかい布でふいてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を少し含ませて（水滴が付かない程度）ふいてください。強く擦ったり、先端の尖ったものや硬いものを当てたりしないでください。正しく動作しなくなる場合があります。
- 偏光サンタグラスを使用すると、画面の表示が変色して見えたり、暗く見えるおそれがあります。
- 車内が高温になっているときは、ディスプレイやパネル以外の金属部に触れないようにしてください。高温になっていて火傷などになるおそれがあります。
- 走行時または動作中に、ディスプレイやパネル以外の部分を不用意に触れないでください。手や指が挟まれて、けがをするおそれがあります。

ナビゲーション

■ ルート探索について

- 表示されるルートは参考ルートです。必ずしも最速／最短であるとは限りません。
- 道路は日々変化しており、地図データ作成時期の関係から、形状、交通規制などに誤りがある場合があります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。
- ルート探索中は、車両走行に伴う地図の移動は行われません。
- ルート探索終了後、ルートが表示されるまでに時間がかかることがあります。
- 目的地および経由地に到着してもルートが消えないことがあります。新しいルートを探索するか、電源ポジションをOFFにしたときにルートは消えます。
- 再探索をしたとき、通過したと判断した経由地に戻るルートは探索しません。
- ルート表示時に地図を移動させると、ルートが再度表示されるまで時間がかかることがあります。
- 時間指定の一方通行規制は、探索条件の[時間規制通路](#)の設定をしても、ルートの探索に加味いたしません。
- 経由地が設定されている場合は、各経由地間のルートをそれぞれ別々に探索していますので、以下のようになります。
 - どれか1つでもルートが探索できなかったときは、全ルートが表示されません。
 - 経由地付近でUターンするルートが表示されることがあります。
- ルート探索では、細街路を含むその他一般道を含めたルートの探索を行います。（一部地域では探索できないことがあります。）
 - 現在地、経由地、目的地付近のみ細街路を含むその他一般道も使用してルート探索を行います。
 - 市街地図の収録エリアでは、交通規制情報を加味した探索が行われます。
 - 細街路でも一般道と同様に音声でルート案内を行います。ただし目的地または経由地付近の細街路では進入時に「実際の交通規制に従って走行してください」と注意を促します。
 - 細街路を含むその他一般道から、それ以外の道路に出るルートおよび細街路を含むその他一般道に入るルートでは交通規制を考慮していないので、現地では十分確認のうえ、実際の交通規制に従って走行してください。
 - 道路が近接している所では、正確に位置を設定してください。特に、上り、下りで道路が別々に表示されているような場所では、進行方向に注意して道路上に目的地や経由地を設定してください。
- 以下のようなとき、ルートが探索できないことがあります。
 - 現在地と目的地が近いとき。この場合はメッセージが表示されます。
 - 現在地と目的地が遠すぎるとき。この場合は目的地をもう少し近づけてから再度ルート探索してください。
 - 交通規制で目的地や経由地まで到達できないとき。
 - 極度に迂回したルートしかないとき。
- 以下のようなルートが表示されることがあります。
 - ルート探索しても、現在地の前、または後からルートが表示されることがあります。

- 目的地を設定しても、目的地の前、または後にルートが表示されることがあります。
- ルート探索しても、他の道路からのルートが表示されることがあります。この場合は現在地マーク（自車マーク）がずれている可能性がありますので、車を安全な場所に停車させ、現在地マークを正しい道路上に修正するか、しばらく走行して現在位置マーク（自車マーク）が正しい道路上に戻ってから、再度ルート探索を行ってください。
- 目的地や経由地を設定するときに、その付近に複数の道路が交差（隣接）していると、遠回りなルートが表示されることがあります。このような場合は、目的地や経由地の設定で地図が表示されたときに、タッチパネルで目的地や経由地付近の道路に修正してください。修正する場合は、進行方向などに注意して設定してください。インターチェンジやサービスエリアなどのように上りと下りの道路が別々になっている場所では、特にご注意ください。
- **冬季通行止め**、**時間規制道路**の設定が「回避」設定のときは時間・曜日規制を終日規制として扱っているため、実際は通行可能であっても遠回りのルートが表示される場合があります。
- **一般道優先**でルート探索しても、有料道路上にルートが設定される場合があります。ルートを修正したいときは、一般道路上に経由地を設定して再度ルート探索を行ってください。
- 陸路のみで目的地に到着できるときや探索条件の設定で**フェリー航路を使う**をOFFにしてルート探索させても、フェリー航路上にルートが設定される場合があります。ルートを修正したいときは、陸路に経由地を設定して再度ルート探索を行ってください。
- フェリー航路は、旅客のみ、2輪のみの航路を除いた主なものがルート設定可能ですが、目安としてお考えいただき、所要時間、運行状況などをご確認の上、利用してください。
- 探索用のフェリールートは国道レベルのもの（国道の延長）です。一般的に、長距離航路は、探索データに登録されていません。
- 現在地や進行方向は走行条件などによってずれることがあります。故障ではありませんので、しばらく走行を続けると正常な表示に戻ります。

● ルートガイドの注意点

- 本システムのルートガイドは、あくまでも補助的な機能ですので実際に運転する際には地図上のルート表示を確認の上、実際の交通規制に従って走行してください。
- ルートガイドは、ある一定の条件を満たす交差点でしか行わないため、ルート上では方向が変わっていてもルートガイドを行わない場合があります。
- 音声の内容は、曲がる方向や他の道路との接続形態などにより異なった内容になることがあります。
- 音声ガイドのタイミングは、場合によって遅れたり早くなったりすることがあります。
- ルートを外れた場合は、音声ガイドは行いません。また、外れたことの案内もしません。
- **ガイド・メッセージ音声**のON表示が消灯している場合は、音声ガイドは行われません。
また、**ガイド・メッセージ音声**のON表示が点灯している場合でも、ガイド音量設定がOFFになっていると、音声ガイドは行われません。
- 音声ガイドは、設定されたルート上を走行し始めてから行われますので、ガイドが開始されるまでは地図上のルート表示を参考に走行してください。
- 経由地に近づくと“経由地付近です”と音声ガイドが行われ、次のルート区間の案内に移ります。
このときもガイド開始時と同様に、次の音声ガイドが行われるまでは地図上のルート表示を参考に走行してください。

- 目的地に近づくと“目的地付近です。運転お疲れ様でした。”と音声ガイドが行われ、音声ガイド（ルートガイド）は終了します。そこから先は、地図を参考に目的地へ向かって走行してください。
- 音声操作時は、音声ガイドは行われません。

■ 細街路（主要市区町村道路）探索エリア

⚠ 注意

- 経路探索結果により、自動車が通行できない細街路を案内することがあります。運転の際は常に実際の道路状況に従って運転してください。

■ SD地図データについて

- SDに収録されている地図データ（以下「地図データ」といいます。）は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用（測量法第30条に基づく成果使用承認平17企指公第1号）した財団法人日本デジタル道路地図協会の全国デジタル道路地図データベース（測量法第44条に基づく成果使用承認10-111）を基に（株）ゼンリンにて作成しております。（©2010財団法人日本デジタル道路地図協会）
- この地図データの作成にあたっては、（株）ゼンリンが国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用しております。
(承認番号 平20業使、第204-480号)
 - 市街地図データは、住宅地図データを元に（株）ゼンリンが作成したものです。
 - 本商品で表示している緯度経度座標数値は日本測地系に基づくものになっています。基図の作成時期などにより、新設道路の地図データが収録されていないもの、名称や道路などが異なる場合があります。
- この地図データの作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。
(承認番号 国地企調発第78号、平成16年4月23日)
- 電話番号情報は、NTTのタウンページ電話帳の情報を収録しています。なお、各業種の中でも一部場所の特定ができない情報については収録しておりません。地図表示につきましては、タウンページ電話番号の住所を基に調査を行っております。また、地図表示は該当する物件の周辺を表示します。
あらかじめご了承ください。
※タウンページは、NTT東日本およびNTT西日本の商標です。
- 道路データは、高速道路有料道路はおおむね2010年4月、国道県道主要地方道はおおむね2010年1月までに調査されたものが収録されていますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。
- 交通規制データは、道路交通法および警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を使用して、MAPMASTERが作成したものを使用しています。
- 交通事故多発地点データは、（財）交通事故総合分析センターのデータに基づき作成したものを使用しています。
 - この地図データに使用している交通事故多発地点データは、1998年11月時点の交通事故多発地点です。

8. 地形データは、国土地理院長の承認を得て同院発行の5万分の1地形図を使用し、（株）武揚堂にて作成されたものです。（承認番号平9総使、第47号）
 9. 「VICS」リンクデータベースの著作権は、（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会が有しています。
 10. 本商品は、細街路（主要市区町村道路）を含めた推奨ルートの探索を行います。さらに「市街地図」の収録エリアでは、規制データ（終日の一方通行）を加味した推奨ルートの探索を行います。探索された推奨ルートは、細街路中では暗い黄色で表示されます。
- ※ 細街路および規制データは、2010年3月調査時点のものです。時間指定の一方通行規制は、推奨ルートの探索にあたっては、考慮されません。
11. 音声データは、（株）ゼンリンが作成した資料を基にして、（株）アレックスが録音・編集を行っています。
 12. 本商品に使用しているデータの無断複製・複写・加工・改変を禁じます。
 13. 本地図データ（SD）の内容は、原則として年2回程度更新しています。
新しい地図データのご購入は、日産販売会社にご相談ください。

！警告

- 常に実際の道路状況や交通規制標識・標示などを優先して運転してください。本商品に収録されている地図データ、交通規制データ、経路探索結果、音声案内などが実際と異なる場合があるため、運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。
- 一方通行表示については常に実際の交通規制標識・標示を優先して運転してください。一方通行表示は全ての一方通行道路について表示されているわけではありません。また、一方通行表示のある区間でも実際にはその一部が両面通行の場合があります。
- 本商品を救急施設などへの誘導用に使用しないでください。本商品には全ての病院、消防署、警察署などの情報が含まれているわけではありません。また、情報が実際と異なる場合があります。そのため、予定した時間内にこれらの施設に到着できない場合があります。

● 株式会社ゼンリンからお客様へのお願い

本商品に格納されている地図データおよび検索情報等のデータの製作にあたって、毎年新しい情報を収集・調査していますが、膨大な情報の更新作業をおこなうため収録内容に誤りが発生する場合や情報の収集・調査時期によっては新しい情報の収録がなされていない場合など、収録内容が実際と異なる場合がありますので、ご了承ください。

重要

- 本使用規定（「本規定」）は、お客様と株式会社ゼンリン（「弊社」）間の「ナビゲーションシステム」（「本商品」）に格納された地図データおよび検索情報等のデータ（「本ソフト」）の使用許諾条件を定めたものです。本ソフトのご使用前に、必ずお読みください。本ソフトをご使用された場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

● 使用規定

1. 弊社は、お客様に対し、本取扱説明書（「取説」）の定めに従い、本ソフトを本ソフトが格納されているお客様自身が管理使用する本商品1台で使用する権利を許諾します。
2. お客様は、本ソフトのご使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。
 - (1) 必ず安全な場所に車を停止させてから本ソフトを使用すること。
 - (2) 車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意し、かつそれらを優先しておこなうこと。
3. お客様は、以下の事項を承諾するものとします。
 - (1) 本ソフトの著作権は、弊社または弊社に著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。
 - (2) 本ソフトおよび本ソフトを使用することによってなされる案内などは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、すべてが正確かつ完全ではないこと。弊社は、このような場合においても、本ソフトの交換・修補・代金返還その他の責任を負わないこと。
 - (3) 弊社は、本ソフトに関する損害賠償責任を、弊社の故意または重大過失による場合を除き、一切負わないこと。なお、この規定は、本ソフトに関する弊社の損害賠償責任のすべてを規定したものとすること。
 - (4) 本規定に違反したことにより弊社に損害を与えた場合、その損害を賠償すること。
4. お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。
 - (1) 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信すること。
 - (2) 第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本ソフト（形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む。）の全部または一部を使用させること。
 - (3) 本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
 - (4) その他本ソフトについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

©2010 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION

©2010 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE WEST CORPORATION

©2010 ZENRIN CO., LTD

©2010 AREX CO., LTD

● 地図データの更新について

地図データのバージョンアップは、日産販売会社にて有償でSDメモリーカードの地図データを書き換えさせていただく方式となります。詳しくは、地図データ更新時に日産販売会社にご相談ください。またバージョンアップ書き換え作業中はナビゲーションは使用できません。あらかじめご了承ください。

車両初度登録年月日より3年以内の日産販売会社での有料点検入庫時（12ヶ月／24ヶ月法定点検、3年目車検）に限り1回、無料で地図データをバージョンアップいたします。

本内容は2010年10月現在の予定です。実際には内容が異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

■ VICSについて

VICS（Vehicle Information and Communication System）とは、事故や規制、工事の情報、渋滞情報や駐車場の空き情報を電波や光でリアルタイムに提供する情報システムです。

本機ではVICSで提供された最新の情報を地図上に重ねて表示したり、文字や道路図などの形で画面に表示できます。

また、ルート探索機能と連動させて、スムーズに通れそうなルートを探索できます。



VICSは財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。



- VICSから提供される情報は参考情報であり、情報の収集、伝達処理などにより提供された情報が実際の状況と異なることがあります。

● 情報の提供時間

ビーコン情報：24時間

FM多重放送：24時間

（ただし定例放送休止日のAM1:00～5:00を除く）

- FM多重一般放送での道路交通情報は15分～30分間隔で更新されるのに対し、VICSで提供される高速道路の交通情報は、おおむね1分または5分間隔、一般道路の交通情報は5分間隔で更新されます。また、FM多重一般放送が文字のみの情報提供なのに対し、VICSでは、図形情報や地図への重ね描き表示などでも情報提供されます。
- 地図（レベル3）情報の表示は、送られてきた情報を車載機で処理（演算）した上で地図上に重ねて表示しています。このためVICS情報の表示に関しては、受信情報に整理、処理を行うために、多少遅れて表示されることがあります。

● 情報の受信について

- FM多重のオートチューニングは受信状態の良い放送局を受信します。このため必ずしも現在地付近の情報が表示されるとは限りません。
- FM多重は、FMの音声がステレオ受信可能であっても、情報が受信できないことがあります。
- FM多重の一般放送を受信させた場合には、その後VICS情報（FM多重）の表示に時間がかかる場合があります。

● VICS情報に関するお問い合わせについて

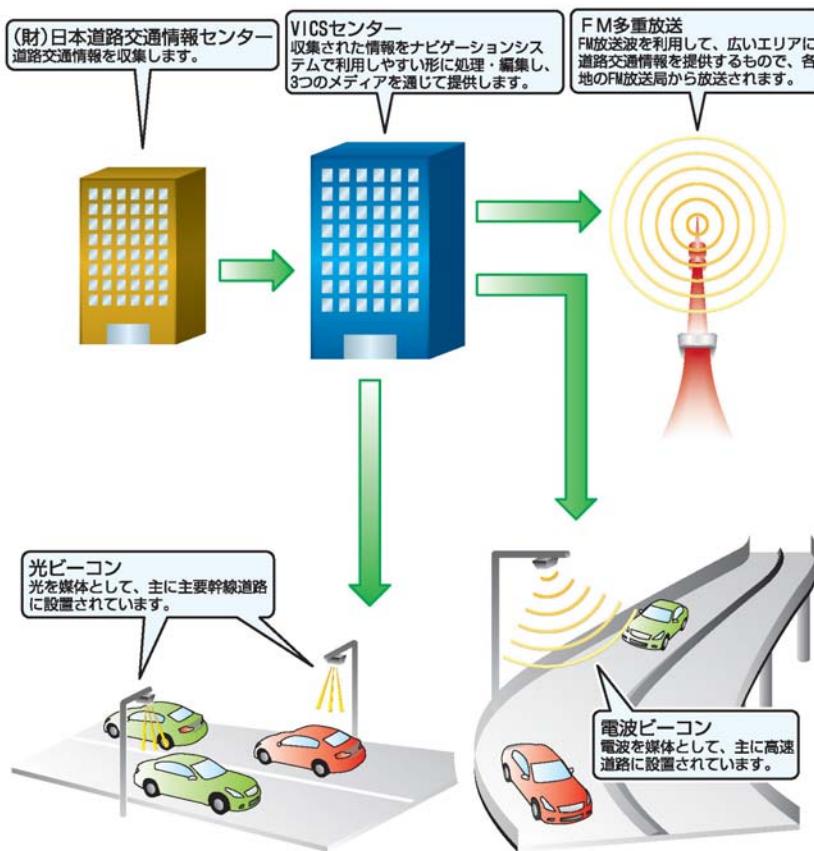
VICSの最新情報やFM多重放送局の周波数、FM多重放送の定例放送休止日などの詳細情報は、下記のホームページでご覧いただけます。

URL:<http://www.vics.or.jp/>

お問い合わせ先の判断に迷うような場合には、まず日産販売会社、またはお客様相談室へお問い合わせください。

● VICSのしくみ

VICS は（財）日本道路交通情報センターが収集した道路交通情報を、VICS センターが処理、編集したものを FM 多重放送、光ビーコン[®]情報、電波ビーコン[®]情報として配信されています。



● VICSから提供される情報

文字表示（レベル1）



渋滞情報を文字で表示します。

図形表示（レベル2）



渋滞情報を簡易な図形で表示します。

地図表示（レベル3）



地図上に渋滞情報などのVICS情報を表示します。

● VICS情報を受信するには

VICS情報の受信方法には、FM多重放送からの受信と道路上に設置されたビーコンからの受信の2種類があります。

FM多重放送を受信するには本機のままで受信できます。

ビーコン情報を受信するには本機にVICS（ビーコン）対応キット[◎]を付ける必要があります。

■ VICS情報有料放送サービス契約約款

● 第1章 総則

(約款の適用)

第1条

財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年 法律第132号）第52条の4の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第2条

当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第3条

この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

1. VICSサービス

当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス

2. VICSサービス契約

当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約

3. 加入者

当センターとVICSサービス契約を締結した者

4. VICSデスクランプラー

FM多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

● 第2章 サービスの種類等

(VICSサービスの種類)

第4条

VICSサービスには、次の種類があります。

1. 文字表示型サービス

文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

2. 簡易図形表示型サービス

簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス

3. 地図重畠型サービス

車載機のモニタ上に情報（地図）を重畠表示する形態のサービス

(VICSサービスの提供時間)

第5条

当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

● 第3章 契 約**(契約の単位)****第6条**

当センターは、VICSデスクランプラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)**第7条**

VICSサービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都道府県の区域で概ねNHKFM放送を受信することができる範囲内）とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICSサービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)**第8条**

VICSサービスは、VICS対応FM受信機（VICSデスクランプラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

(VICSサービスの種類の変更)**第9条**

加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)**第10条**

加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)**第11条**

当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

1. 加入者がVICSデスクランプラーの使用を将来にわたって停止したとき
2. 加入者の所有するVICSデスクランプラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)**第12条**

当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

1. 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することができます。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。
2. 第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

● 第4章 料 金

(料金の支払い義務)

第13条

加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していました。

● 第5章 保 守

(当センターの保守管理責任)

第14条

当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第15条

- 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。
- 当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。

ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

● 第6章 雜 則

(利用に係る加入者の義務)

第16条

加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第17条

- 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。

また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。

但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

- VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサ

ービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

【別表】

視聴料金 315円（うち消費税15円）

ただし、車載機購入価格に含まれております。

■ 現在地表示について

本機のナビゲーションシステムは、車からの情報（車速・ジャイロセンサー）と、人工衛星からの情報（GPS）を組み合わせて現在の自車がいる位置を計算します。そして現在地（自車位置）の情報を地図上に表示することで、目的地までのルート案内を可能にしています。

- ※ GPS衛星は、米国の追跡管理センターによって信号をコントロールされているため、意図的に精度が落ちたり、電波が止まってしまうことがあります。
- ※ GPS衛星からの電波を受信しても測位に時間がかかる場合があります。

● 現在地の補正

GPS 受信精度が高いとき、車速・ジャイロセンサーなどから求めた位置の精度が低いとシステムが判断すると、GPSでの現在地補正が行われます。

現在地や進行方向は走行条件などによってずれることがあります。

故障ではありませんので、しばらく走行を続けると正常な表示になります。

しばらく走行を続けても表示が戻らない場合は、自車位置を修正してください。車両が停車しているときは、GPSによる位置修正は行われません。

以下のような場所では、電波がさえぎられて受信できなくなることがあります。

- トンネルの中やビルの駐車場
- 2層構造の高速道路の下
- 高層ビルの群集地帯
- 密集した樹木の間など

GPSの室内取りつけアンテナはダッシュボード内に設置されているため、ダッシュボード上部に物を置いたり、携帯電話やハンディ無線機などを置かないでください。衛星の電波の強度はテレビ放送電波の10億分の1程度ですので、感度が低下したり、受信できなくなることがあります。

現在地や進行方向は、以下のような走行条件などによってずれることがあります。

- 近くに似た形状の道路がある所の走行
- 篦盤目上の道路の走行
- 緩やかなY字路の走行
- 直線や緩やかなカーブの長距離走行
- S字の連続する道路の走行
- ループ橋などの走行
- 雪道、砂利道などの走行
- 旋回、切り返しを繰り返したとき

- 電源ポジションをOFFにしてターンテーブルなどで旋回したとき
- 地図画面に表示されない道路や新設された道路、改修などにより形状が変わった道路などの走行
- 走行可能表示灯が点灯して、すぐ車を動かしたとき
- サイズ違いのタイヤやタイヤチェーンの装着したとき

■ SDカードの取り扱いについて

- 右側の挿入口に入っているSDカードは抜かないでください。SDカードが抜かれた状態では、本機は動作しません。もし、SDカードを誤って抜いてしまった場合は、元の右側の挿入口に挿入した後、パワースイッチを押して電源ポジションをOFFにして、再度ONしてください。
- SDカードを本機で使用するときは必ず本書およびSDカードの取扱説明書にある注意に従ってください。
- 濡れた手でSDカードを使用しないでください。感電や故障の原因となります。
- SDカードの端子部に手や金属で触れないでください。
- SDカードをダッシュボードの上や直射日光の当たる場所など、湿気の多い場所に置かないでください。SDカードの破損や変形の原因となります。
- シンナーやベンジンなどでSDカードを拭かないでください。
- 静電気や電気的ノイズの影響を受ける場所ではSDカードを使用しないでください。データの損傷や紛失の原因となります。
- SDカードの最適化は行わないでください。
- 使用しなくなったSDカードを破棄する場合は、保存したデータを消去するだけでなく、物理的に破棄した上で処分することをお勧めします。

オーディオ・テレビ

■ オーディオプレーヤーを上手に使うために

- 寒いときや雨降りのときは、プレーヤー内に露（水滴）が生じ、正常に作動しないことがあります。その場合はオーディオソフトを取り出し、しばらくの間、除湿や換気をしてから使ってください。
- 炎天下に長時間駐車したときなどプレーヤーの温度が高いときは、正常に作動しないことがあります。温度を下げてから使ってください。
- 走行中に振動が激しいと、音とびすることがあります。
- CDは専用ケースに入れ、直射日光のあたる場所や高温多湿の場所を避けて保管してください。

■ CD（コンパクトディスク）について

- 音楽用CDは、以下のマークが入っているものを使用してください。



- コピーコントロールCDは規格に準拠していない特殊ディスクのため、再生できないことがあります。
- CD-R、CD-RWは、再生できないことがあります。
- 次のようなCDは、故障の原因となりますので使用しないでください。
 - ハート型や八角形などの特殊な形状のCD
 - そつたり、傷があるCD
 - 読み取り面が汚れているCD
 - 内外周が荒く処理されたCD
 - 個人でシールやラベルを貼ったCD
 - レーベル面に印刷できるCD
- レンズクリーナーはピックアップ故障の原因となる恐れがありますので使用しないでください。
- 走行中に振動が激しいと音とびすることがあります。

■ USBメモリについて

- USBメモリは装備に含まれておりません。お客様ご自身でご用意ください。
- ご使用に際しては、USBメモリが正しく接続されていることをご確認ください。
- USBメモリのフォーマットは本機では行えません。お手持ちのパソコンなどで行ってください。
- USBメモリには一部対応していない機種があります。

使用できるUSBメモリの仕様：

- 規格：USB2.0のみ
- ファイルシステム：FAT16、FAT32
- 最大メモリサイズ：64GB
- セクタサイズ：512B
- クラスタサイズ：32kB以下

- 複数のパーティションに分かれているUSB機器は使用できない場合があります。
- 暗号化やコピープロテクト、著作権保護されたファイルなどは再生できません。
- **データ収録の制限について**
 - 最大ファイル数：5000
 - 最大フォルダー数：255
 - 最大フォルダー階層：8
 - 1ファイルあたりの最大ファイルサイズ：2GB
 - ファイル名の最大長：100B（拡張子を含めて日本語で最大47文字相当）

■ Bluetooth®オーディオについて

- Bluetooth®オーディオ機器は、機種によりご利用できないものがあります。ご利用いただけるBluetooth®オーディオ機器については日産販売会社またはお客様相談室へお問い合わせください。
- Bluetooth®オーディオは接続するオーディオ機器によっては動作が異なる場合があります。
- 以下のときはBluetooth®オーディオの再生は一時停止します。下記動作が終了すると、Bluetooth®オーディオの再生を再開します。
 - カーウイングスによるデータダウンロード中(手動または自動)
 - 交通情報の受信中
 - ハンズフリー通話中
 - 携帯電話の接続確認中
- Bluetooth®通信用の車両側アンテナは、本機に内蔵されていますので、Bluetooth®オーディオ機器を金属に覆われた場所や本機から離れた場所において、シートや身体の間に密着させた状態では音が悪くなったり接続できない場合があります。
- Bluetooth®接続を行うと、通常よりBluetooth®オーディオ機器の電池の消耗が早くなります。
- 本機は、Bluetooth®AVプロファイル（A2DP、AVRCP）に対応しています。
- Bluetooth®およびBluetooth®ロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、クラリオン株式会社は、ライセンスに基づいて使用しています。



■ 地上デジタルテレビについて

● 正しくお使いいただきるために

- デジタル放送では受信状態が悪いと、映像のブロックノイズ、音声途切れの発生や静止画面、黒画面となり音声が出なくなることがあります。
- 車で移動して受信するため、家庭用に比べて受信可能エリアが狭くなります。また、車の場所や方向、速度などにより受信状態が変化します。
- 本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルに近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。

● 製造メーカーについて

本地上デジタルチューナーは、日産自動車株式会社向けにクラリオン株式会社が開発・製造しています。

● 地上デジタル放送

地上デジタル放送を高画質・高音質に楽しむことができます。

※ 本機は、双方向データサービスに対応しておりません。

● 1セグ放送

地上デジタル放送に加え、1セグにも対応しています。また、地上デジタル放送⇒1セグへの自動切り替えまたは手動切り替えにより、受信エリアが拡大します。

※ 本機は1セグは、最大3サービスまで対応しています。データ放送には対応しておりません。

※ 番組によってはサイマル放送が運用されていない場合があります。

● 緊急警報放送（EWS）について

大規模災害など緊急な出来事が発生した場合に、視聴者にいち早く情報を知らせる放送システムです。本機能は、地上デジタル放送視聴時のみの機能です。視聴中の放送局で緊急警報放送が開始されると、自動的に緊急警報放送のチャンネルに切り替わります。緊急警報放送終了後、90秒で自動的に元のチャンネルに戻ります。

● ご留意していただくこと

- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、またマクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の観賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- 本機はARIB（電波産業会）規格に基づいた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

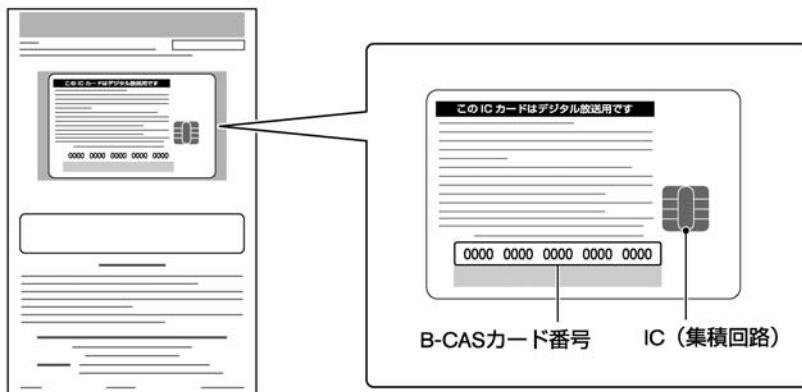
● B-CASカードについて

地上デジタル放送（12セグ）を受信するには、付属のB-CASカードをあらかじめB-CASカードリーダーに挿入してください。

地上デジタル放送は、放送番組の著作権保護のため、2004年4月からコピー制御信号を加えて放送されています。その信号を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

B-CASカードを挿入しないと、地上デジタル放送（12セグ）の受信ができません。B-CASカード使用許諾契約書をよくお読みの上、挿入してください。

「B-CASカード使用許諾契約書」は、「取扱説明書」とともに大切に保管してください。



- B-CASカード番号は、B-CASカードを管理するための大切な番号です。問い合わせの際も必要です。必ず番号を控えておいてください。
- 付属のB-CASカードの所有権は、（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにあります。無断で複製できません。
- 破損・紛失などB-CASカードの再発行には手数料がかかります。
- B-CASカードの台紙に記載されている事項やB-CASカード使用許諾契約書などをよくお読みください。
- 付属のB-CASカードを使用して、BSデジタル放送や110度CSデジタル放送との有料受信契約をする

ことはできません。

- B-CASカードを破損・紛失などをされた場合は、お客様より（株）ビーエス・コンディショナルアクセサリーズシステムズカスタマーセンターへお問い合わせください。

● B-CASカード取扱上の注意について

アドバイス

- カードを折り曲げたり、変形をさせないようにしてください。
- カードの上に重いものを置いたり、踏みつけたりしないようにしてください。
- カードに水をかけたり、濡れた手で触ったりしないでください。
- IC（集積回路）部を触らないでください。
- カードを分解・加工しないでください。
- ダッシュボードの上など高温になるとろにカードを放置しないでください。
- BS/110度CSデジタル放送対応受信機には使用しないでください。（同梱のB-CASカードは地上デジタル専用です。）

B-CASカードについてのお問い合わせは

株式会社ビーエス・コンディショナルアクセサリーズシステムズカスタマーセンター

0570-000-250

（IP電話からの場合045-680-2868）

受付時間10:00～20:00

詳細情報は、下記のホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.b-cas.co.jp/>

● 地上デジタル放送チャネル一覧表

受信チャンネル設定で選択された地域（お住まいの地域）の放送局とチャンネル番号の組み合わせは、下表のようになります。

お住まいの地域	チャンネル番号	放送局名
北海道 (札幌)	1	HBC札幌
	2	NHK教育・札幌
	3	NHK総合・札幌
	5	STV札幌
	6	HTB札幌
	7	TVH札幌
	8	UHB札幌

お住まいの地域	チャンネル番号	放送局名
北海道 (函館)	1	HBC函館
	2	NHK教育・函館
	3	NHK総合・函館
	5	STV函館
	6	HTB函館
	7	TVH函館
	8	UHB函館

お住まいの地域	チャンネル番号	放送局名	お住まいの地域	チャンネル番号	放送局名
北海道(旭川)	1	HBC旭川	北海道(北見)	1	HBC北見
	2	NHK教育・旭川		2	NHK教育・北見
	3	NHK総合・旭川		3	NHK総合・北見
	5	STV旭川		5	STV北見
	6	HTB旭川		6	HTB北見
	7	TVH旭川		7	TVH北見
	8	UHB旭川		8	UHB北見
北海道(帯広)	1	HBC帯広	北海道(室蘭)	1	HBC室蘭
	2	NHK教育・帯広		2	NHK教育・室蘭
	3	NHK総合・帯広		3	NHK総合・室蘭
	5	STV帯広		5	STV室蘭
	6	HTB帯広		6	HTB室蘭
	7	TVH帯広		7	TVH室蘭
	8	UHB帯広		8	UHB室蘭
北海道(釧路)	1	HBC釧路	青森	1	RAB青森放送
	2	NHK教育・釧路		2	NHK教育・青森
	3	NHK総合・釧路		4	NHK総合・青森
	5	STV釧路		5	青森朝日放送
	6	HTB釧路		6	ATV青森テレビ
	7	TVH釧路		1	NHK総合・盛岡
	8	UHB釧路		2	NHK教育・盛岡
				4	テレビ岩手
岩手				5	岩手朝日テレビ
				6	IBCテレビ
				8	めんこいテレビ

お住まいの地域	チャンネル番号	放送局名
秋田	1	NHK総合・秋田
	2	NHK教育・秋田
	4	ABS秋田放送
	5	AAB秋田朝日放送
	8	AKT秋田テレビ
山形	1	NHK総合・山形
	2	NHK教育・山形
	4	YBC山形放送
	5	YTS山形テレビ
	6	テレビユー山形
	8	さくらんぼテレビ
宮城	1	TBCテレビ
	2	NHK教育・仙台
	3	NHK総合・仙台
	4	ミヤギテレビ
	5	KHB東日本放送
	8	仙台放送
福島	1	NHK総合・福島
	2	NHK教育・福島
	4	福島中央テレビ
	5	KFB福島放送
	6	テレビユー福島
	8	福島テレビ

お住まいの地域	チャンネル番号	放送局名
栃木	1	NHK総合・東京
	2	NHK教育・東京
	3	とちぎテレビ
	4	日本テレビ
	5	テレビ朝日
	6	TBS
	7	テレビ東京
	8	フジテレビジョン
	12	放送大学
	1	NHK総合・東京
	2	NHK教育・東京
	3	群馬テレビ
群馬	4	日本テレビ
	5	テレビ朝日
	6	TBS
	7	テレビ東京
	8	フジテレビジョン
	12	放送大学
	1	NHK総合・水戸
	2	NHK教育・東京
茨城	4	日本テレビ
	5	テレビ朝日
	6	TBS
	7	テレビ東京
	8	フジテレビジョン
	12	放送大学
	1	NHK総合・東京
	2	NHK教育・東京
	3	茨城テレビ
	4	日本テレビ
	5	テレビ朝日
	6	TBS

お住まいの地域	チャンネル番号	放送局名
埼玉	1	NHK総合・東京
	2	NHK教育・東京
	3	テレ玉
	4	日本テレビ
	5	テレビ朝日
	6	TBS
	7	テレビ東京
	8	フジテレビジョン
	12	放送大学

お住まいの地域	チャンネル番号	放送局名
東京	1	NHK総合・東京
	2	NHK教育・東京
	4	日本テレビ
	5	テレビ朝日
	6	TBS
	7	テレビ東京
	8	フジテレビジョン
	9	TOKYO MX
	12	放送大学
	1	NHK総合・東京
	2	NHK教育・東京
	3	tvk
神奈川	4	日本テレビ
	5	テレビ朝日
	6	TBS
	7	テレビ東京
	8	フジテレビジョン
	12	放送大学
	1	NHK総合・新潟
	2	NHK教育・新潟
	4	TeNYテレビ新潟
新潟	5	新潟テレビ21
	6	BSN
	8	NST

お住まいの地域	チャンネル番号	放送局名
富山	1	KNB北日本放送
	2	NHK教育・富山
	3	NHK総合・富山
	6	チューリップテレビ
	8	BBT富山テレビ
山梨	1	NHK総合・甲府
	2	NHK教育・甲府
	4	YBS山梨放送
	6	UTY
石川	1	NHK総合・金沢
	2	NHK教育・金沢
	4	テレビ金沢
	5	北陸朝日放送
	6	MRO
長野	8	石川テレビ
	1	NHK総合・長野
	2	NHK教育・長野
	4	テレビ信州
	5	abn長野朝日放送
	6	SBC信越放送
	8	NBS長野放送

お住まいの地域	チャンネル番号	放送局名
岐阜	1	東海テレビ
	2	NHK教育・名古屋
	3	NHK総合・岐阜
	4	中京テレビ
	5	CBC
	6	メ~テレ
	8	ぎふチャン
	1	NHK総合・静岡
静岡	2	NHK教育・静岡
	4	だいいちテレビ
	5	静岡朝日テレビ
	6	SBS
	8	テレビ静岡
	1	東海テレビ
	2	NHK教育・名古屋
愛知	3	NHK総合・名古屋
	4	中京テレビ
	5	CBC
	6	メ~テレ
	10	テレビ愛知
	1	NHK総合・福井
	2	NHK教育・福井
福井	7	FBCテレビ
	8	福井テレビ

お住まいの地域	チャンネル番号	放送局名	お住まいの地域	チャンネル番号	放送局名
滋賀	1	NHK総合・大津	奈良	1	NHK総合・奈良
	2	NHK教育・大阪		2	NHK教育・大阪
	3	BBCびわ湖放送		4	MBS毎日放送
	4	MBS毎日放送		6	ABCテレビ
	6	ABCテレビ		8	関西テレビ
	8	関西テレビ		9	奈良テレビ
	10	読売テレビ		10	読売テレビ
三重	1	東海テレビ	和歌山	1	NHK総合・和歌山
	2	NHK教育・名古屋		2	NHK教育・大阪
	3	NHK総合・津		4	MBS毎日放送
	4	中京テレビ		5	テレビ和歌山
	5	CBC		6	ABCテレビ
	6	メ~テレ		8	関西テレビ
	7	三重テレビ放送		10	読売テレビ
京都	1	NHK総合・京都	大阪	1	NHK総合・大阪
	2	NHK教育・大阪		2	NHK教育・大阪
	4	MBS毎日放送		4	MBS毎日放送
	6	KBS京都		6	ABCテレビ
	8	ABCテレビ		7	テレビ大阪
	9	関西テレビ		8	関西テレビ
	10	読売テレビ		10	読売テレビ

お住まいの地域	チャンネル番号	放送局名	お住まいの地域	チャンネル番号	放送局名
兵庫	1	NHK総合・神戸	広島	1	NHK総合・広島
	2	NHK教育・大阪		2	NHK教育・広島
	3	サンテレビ		3	RCCテレビ
	4	MBS毎日放送		4	広島テレビ
	6	ABCテレビ		5	広島ホームテレビ
	8	関西テレビ		8	TSS
	10	読売テレビ		1	NHK総合・山口
鳥取	1	日本海テレビ	山口	2	NHK教育・山口
	2	NHK教育・鳥取		3	tysテレビ山口
	3	NHK総合・鳥取		4	KRY山口放送
	6	BSSテレビ		5	yab山口朝日
	8	山陰中央テレビ		1	NHK総合・高松
島根	1	日本海テレビ	香川	2	NHK教育・高松
	2	NHK教育・松江		4	RNC西日本テレビ
	3	NHK総合・松江		5	KSB瀬戸内海放送
	6	BSSテレビ		6	RSKテレビ
	8	山陰中央テレビ		7	TSCテレビせとうち
岡山	1	NHK総合・岡山	愛媛	8	OHKテレビ
	2	NHK教育・岡山		1	NHK総合・松山
	4	RNC西日本テレビ		2	NHK教育・松山
	5	KSB瀬戸内海放送		4	南海放送
	6	RSKテレビ		5	愛媛朝日
	7	TSCテレビせとうち		6	あいテレビ
	8	OHKテレビ		8	テレビ愛媛

お住まいの地域	チャンネル番号	放送局名
徳島	1	四国放送
	2	NHK教育・徳島
	3	NHK総合・徳島
高知	1	NHK総合・高知
	2	NHK教育・高知
	4	高知放送
	6	テレビ高知
	8	さんさんテレビ
福岡	1	KBC九州朝日放送
	2	NHK教育・福岡
	2	NHK教育・北九州
	3	NHK総合・福岡
	3	NHK総合・北九州
	4	RKB毎日放送
	5	FBS福岡放送
	7	TVO九州放送
大分	8	TNCテレビ西日本
	1	NHK総合・大分
	2	NHK教育・大分
	3	OBS大分放送
	4	TOSテレビ大分
佐賀	5	OAB大分朝日放送
	1	NHK総合・佐賀
	2	NHK教育・佐賀
	3	STSサガテレビ

お住まいの地域	チャンネル番号	放送局名
長崎	1	NHK総合・長崎
	2	NHK教育・長崎
	3	NBC長崎放送
	4	NIB長崎国際テレビ
	5	NCC長崎文化放送
	8	KTNテレビ長崎
	1	NHK総合・熊本
	2	NHK教育・熊本
熊本	3	RKK熊本放送
	4	KKTくまもと県民
	5	KAB熊本朝日放送
	8	TKUテレビ熊本
	1	NHK総合・宮崎
	2	NHK教育・宮崎
宮崎	3	UMKテレビ宮崎
	6	MRT宮崎放送
	1	MBC南日本放送
	2	NHK教育・鹿児島
鹿児島	3	NHK総合・鹿児島
	4	KYT鹿児島読売TV
	5	KKB鹿児島放送
	8	KTS鹿児島テレビ
	1	
	2	

お住まいの地域	チャンネル番号	放送局名
沖縄	1	NHK総合・那覇
	2	NHK教育・那覇
	3	RBCテレビ
	5	QAB琉球朝日放送
	8	沖縄テレビ(OTV)

(2009年12月現在)

● 用語解説

(株) B-CAS :

BSデジタル放送の限定受信システム (CAS) を管理するために設立された(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズの略称です。B-CASカードの発行・管理をしています。110度CSデジタル放送、地上デジタル放送も同じシステムを使用しています。

データ放送 :

お客様が見たい情報を選んで画面に表示させることができます。例えばお客様のお住まいの地域の天気予報を、いつでも好きなときに表示させることができます。また、テレビ放送に連動したデータ放送もあります。

3桁チャンネルと物理チャンネル :

● 3桁チャンネル

地上アナログ放送では、1つのチャンネルで1つの番組を放送しており、チャンネル番号はその放送局に対応しています。それに対して地上デジタル放送では1つのチャンネルで複数の番組を同時に放送できるため編成チャンネルと呼ばれる3桁のチャンネルが設定されています。3桁のうち最初の2桁は放送局を示すチャンネル(リモコンチャンネル)、最後の1桁はその放送局の中でのチャンネルを示す代表チャンネルとなっています。

● 物理チャンネル

物理チャンネルとは、実際に受信する周波数を表すチャンネル番号のことです。地上デジタル放送では、従来のアナログ放送とは異なり実際に受信する周波数を送信しているチャンネル(物理チャンネル)と放送局を示すチャンネル(リモコンチャンネル)が異なります。

<東京のチャンネル例>

放送局	リモコンチャンネル	3桁チャンネル	物理チャンネル
NHK総合	1	011	27
NHK教育	2	021	26

日本テレビ	4	041	25
TBS	6	061	22
フジテレビジョン	8	081	21
テレビ朝日	5	051	24
テレビ東京	7	071	23
TOKYO MX	9	091	20
放送大学	12	121	28

ハンズフリーフォン

■ ご使用上の注意

- ハンズフリーフォンをご使用になるときは、必ず車載機に携帯電話を接続してください。
- バッテリーあがり防止のため、走行可能表示灯が点灯した後に使用してください。
- 携帯電話にはご利用できない機種があります。適合携帯電話機種については、日産販売会社またはカーウイングスお客様センターにお問い合わせいただくな、N-Link OWNERS (<http://n-link.nissan.co.jp>) またはカーウイングスホームページ (www.nissan-carwings.com) の「適合携帯電話一覧」で必ずご確認ください。
- ソフト更新対応の携帯電話をお使いの場合は、ソフトウェアを最新にアップデートしてご利用ください。詳しくはカーウイングスホームページまたは携帯電話会社のホームページでご確認ください。
- 以下の場合には、ハンズフリーフォンを使用できません。
 - 使用する携帯電話の圏外に車が移動したとき
 - トンネル、地下駐車場、ビルの陰、山間部など、電波が届きにくい場所にいるとき
- 以下の機能が設定されているとハンズフリーフォンが使用できません。設定を解除してください。
(機能の解除方法は、お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください)
 - ダイヤルロック、オートロック、オールロック、セルフモード
 - その他、発着信を制限、もしくは禁止する機能
- 通話中に“カシャッ”という音が聞こえることがあります、これはある無線ゾーンで電波が弱くなったときに、隣の無線ゾーンへ切り替わるために発生する音で、異常ではありません。
- スピード違反取り締まり用レーダーの逆探知機（レーダー探知機）を搭載していると、スピーカーから雑音が出ることがあります。
- デジタル方式のため、声が多少変わって聞こえたり、周囲の音が人のざわめきのように聞こえたりすることがあります。
- 携帯電話の電波状態が悪いときや、高速で走行しているとき、窓を開けているとき、エアコンファンの音が大きいときなどは、通話中のお互いの声が聞こえにくいことがあります。
- 三者通話機能には対応していません。
- 車載機で携帯電話を充電することはできません。

- 電源ポジションをONにした直後は、電話の着信を受けることができません。
- ハンズフリー状態で、携帯電話側での発着信操作（着信拒否、転送も含む）はしないでください。誤作動をする場合があります。
- 携帯電話にメールが届いても着信音は鳴りません。

● 故障、サービスなどについて

万一、ハンズフリーフォンが故障したときは、お買い上げいただいた日産販売会社にご相談ください。

■ Bluetooth®電話機について

Bluetooth®電話機は、無線（Bluetooth®）で通信を行うことのできる電話機です。従来の携帯電話機のように、ケーブルで接続しなくても本機との通信ができるため、例えば胸ポケットに電話を入れたままでもハンズフリーフォンとして使用することができます。

- Bluetooth®通信用の車両側アンテナはナビに内蔵されていますので、携帯電話を金属に覆われた場所やナビ本体から離れた場所に置いたり、シートや身体の間に密着させた状態では音が悪くなったり接続できない場合があります。
- Bluetooth®接続を行うと、通常より携帯電話の電池の消耗が早くなります。
- Bluetooth®オーディオ使用時にハンズフリーフォンを使用すると、Bluetooth®オーディオは一時停止します。
- 放送局や他の無線機器が近くにある場合は、正常に接続できないことがあります。
- ペースメーカーなどの電子医療機器に影響を与える可能性がある場合は、Bluetooth®接続を「しない」に設定してください。
- Bluetooth®およびBluetooth®ロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、クラリオン株式会社は、ライセンスに基づいて使用しています。



カメラシステム

■ バックビューモニターについて

バックビューカメラは、バンパー後端から車の後方を映します。

以下の点にご注意ください。

- 車や路面の状況により、映る範囲が異なることがあります。
- 字光式ナンバープレートを装着すると、バックビューモニターの映像が一部映らなくなることがあります。

ETC

■ ETCとは

ETC（ノンストップ自動料金支払いシステム）は、財団法人道路システム高度化推進機構の登録商標です。有料道路料金所のETC利用可能な車線（以下「ETC車線」と称す）内に設置された道路側アンテナと車載ETCユニット間の無線通信により、従来のような現金、クレジットカードなどの受け渡しを行わずに自動的に料金支払いができるシステムです。通行料金は、有料道路利用時の記録をもとに請求され、後日、金融機関などから引き落とされます。ETCによって、料金支払いにかかる時間が短縮されるため、料金所通過時における渋滞の軽減が期待されています。

■ ETCの利用について

ETCをご利用になるには、ETCユニットのほかにクレジット会社が発行するETC専用ICカード（以下「ETCカード」と称す）が必要になります。カードの発行は、カード会社の審査・条件を満たしている必要があります。詳しくは、各カード会社へお問い合わせください。

- 万一、ETCカードを盗難・紛失された場合は、ただちにETCカード発行会社に連絡してください。
- ナンバープレートの変更など車検証の記載が変更になった場合はETCユニットの変更手続きが必要となりますので、日産販売会社にご相談ください。
- ETCカードは、お客様ご自身による申し込みが必要です。詳しくは日産販売会社にご相談ください。
- ETCを初めて使うときは、セットアップする必要があります。セットアップは、財団法人道路システム高度化推進機構の認可を受けた「セットアップ取扱店」で行えます。

MEMO